

2023年度

岡山大学大学院法務研究科
(法科大学院)

学生募集要項

一 般 入 試

- ・ 法学未修者入試
- ・ 法学既修者入試

岡山大学大学院法務研究科

連絡先 岡山大学大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科教務担当
所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
電 話 (086) 251-7358

入学者受入方針（Admission Policy）

求める学生像

岡山大学法科大学院（大学院法務研究科）では、「地域に奉仕し、地域に根ざした法曹育成」という理念にかなう、次のような学生を求めています。

- ・社会問題への幅広い関心を持つ人
- ・倫理観・正義感を持つ人
- ・論理的思考力を持つ人
- ・コミュニケーション能力を持つ人
- ・高度専門職業人たる法曹にふさわしい体系的法知識と実践的法運用能力を身につけようとする人

入学前に学習しておくことが期待される内容

（１）出身学部にかかわらず、社会において生起する諸問題を自ら調査し、多様な意見を踏まえて考察し、自己の考えを論理的で説得的に表現すること。

（２）法学既修者にあつては、（１）に加え、法律基本科目（憲法・民法・商法・民事訴訟法・刑法・刑事訴訟法）について十分な知識を得ること。

入学者選抜の基本方針

社会に発生する諸々の法的問題を理性的に理解するための視点は様々であり、上記の求める学生像に合致する多様な学生を確保するために、以下の３種類の入学者選抜試験を実施します。合否判定は入試委員会の議を経て教授会で行います。

・一般入試（法学未修者入試）

法学未修者入試（３年課程）では、小論文試験（200点）並びに面接試験及び書類審査（100点）の結果を総合して合否判定を行います。未修者入試においては法律知識の有無を評価対象としません。

・一般入試（法学既修者入試）

法学既修者入試（２年課程）では、法律科目試験筆記試験（300点）並びに面接試験及び書類審査（100点）の結果を総合して合否判定を行います。

・法曹コース特別入試

法曹コース特別入試（２年課程。岡山大学法学部法曹プログラム履修者のみを対象とする）では、法曹プログラムの成績（100点）並びに面接試験及び書類審査（100点）の結果を総合して合否判定を行います。

各審査及び試験は、志願者が本研究科の求める学生像に合致した次のような能力・資質を有しているか否かを判定することを目的とします。

①書類審査 社会に対する広範な問題関心、本研究科における教育に耐えうる知的素養、高い学習意欲、法曹に求められる倫理観・正義感、本研究科志願理由の明晰性・強さ。

②小論文試験 文章を正確に理解し、分析し、要約する能力。文章の内容を踏まえて、論理的に思考し、その内容を適切に表現する能力。

③法律科目試験 文章を正確に理解・分析する力、法的問題を的確に把握し表現する能力、法律基本科目についての発展学習に対応しうる基礎的な法律知識・理解力。

④面接試験 本研究科志願理由の強さ、社会問題への関心度、論理的思考力、思考した内容の適切な表現力等コミュニケーション能力。

⑤法曹プログラムの成績 文章を正確に理解・分析する力、法的問題を的確に把握し表現する能力、法律基本科目についての発展学習に対応しうる基礎的な法律知識・理解力の各能力の修得状況をみます。

岡山大学大学院法務研究科のホームページアドレス

<https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp/>

法務研究科2023年度 ガイドブック（大学院案内）

<https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp/pdf/guidebook2023.pdf>

目 次

一般入試（法学未修者入試・法学既修者入試）

1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	出願手続	2
4	出願期間	3
5	受験票の交付	3
6	障がい等のある方の受験上及び修学上の特別措置	4
7	2段階選抜について	4
8	入学者選抜方法等	4
9	試験日程及び試験場	5
10	合格者発表	6
11	入学手続	6
12	追加合格	7
13	法務研究科の修業年限	7
14	注意事項	7
15	学生募集要項等の請求方法について	8
16	入試情報の開示	9
17	入試に関する照会先	9
18	個人情報の取扱いについて	9
19	入学検定料支払の流れ	11
	出願資格審査について	14
	記入上の注意事項	16
	試験場位置図	17

一般入試（法学未修者入試・法学既修者入試）

1 募集人員

入 試 区 分	募集人員
法学未修者入試	24人
法学既修者入試	

（注1）募集人員には、別に実施する特別入試（法曹コース特別入試）も含まれます。

（注2）一般入試A日程と特別入試（法曹コース特別入試）を併願することはできません。

（注3）同一日程の法学未修者入試と法学既修者入試は併願することができます。両入試の合格基準を満たした場合は、法学既修者入試に合格したものとして取り扱います。

A日程又はB日程において法学未修者入試と法学既修者入試を併願した者で、法学未修者入試合格者で入学手続を行った者を対象に、後日、法学既修者認定試験を行うことがあります。詳細は対象者宛に文書で通知します。

（注4）法学部・法学科以外の学部・学科の出身者及び社会人については、募集人員の3割程度を合格させることとします。ただし、その割合は受験者数・試験結果によって変わることがあります。

2 出願資格

出願資格を有する者は、次のいずれかに該当する者としてします。

- ① 大学を卒業した者又は2023年3月までに卒業見込みの者（注1）（注2）
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により、学士の学位を授与された者又は2023年3月までに学士の学位を授与される見込みの者（以下「学位取得見込者」という。）（注3）
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2023年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2023年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2023年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了すること含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成17年文部科学省告示第169号参照）
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- ※⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの
- ※⑩ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があ

ると認めた者で（注4）、2023年3月までに22歳に達しているもの

※⑩ 出願時に大学3年次に在学中の者で、大学2年次終了時に卒業資格単位数のうち、80単位以上修得し、修得した科目の3分の2以上の学業成績が80点以上のもの（ただし、3年次終了までに104単位以上修得し、かつ全修得科目の3分の2以上の学業成績が80点以上でなければ、入学許可を取り消す。）（注5）

（注1）①の大学を卒業した者又は卒業見込みの者には、早期卒業又は早期卒業見込みを含みます。

（注2）①の早期卒業見込みの者で、出願前に⑩の出願資格審査を受け出願資格を認められ、早期卒業見込み及び飛び入学の双方の出願資格に基づき出願し、合格後に入学手続を完了した者については、在籍大学の卒業判定の結果、早期卒業とならなかったときでも、出願資格⑩を満たしている場合に限り、その者の申し出により、出願資格⑩の合格者として入学を許可します。

（注3）「学位取得見込者」とは、学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者です。

（注4）短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等であっても、本研究科における個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者については、出願することができます。

（注5）⑩の資格による志願は、いわゆる飛び級入試に相当します。

※⑨⑩⑪の入学資格の該当者は、出願前に個別の出願資格審査を行いますので、本研究科（大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科教務担当 電話086-251-7358）へ問い合わせの上、14ページの「出願資格審査について」に従って所定の手続を行ってください。

3 出願手続

入学志願者は、次の書類等を本研究科所定の封筒に入れて、出願期間内に郵送又は持参してください。なお、同一日程の法学未修者入試と法学既修者入試を併願する場合も、出願書類の提出は1部で結構です。

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 願 書 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の用紙に必要事項を記入してください。 入学願書、写真票の所定欄に写真を貼ってください。 (縦4cm, 横3cmの正面上半身無帽で3か月以内に撮影したもの)
② 入 学 検 定 料 30,000円	入学検定料は、11ページからの「19 入学検定料支払の流れ」によりお支払いください。入学検定料の支払完了後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、入学願書裏面の所定欄へ貼付してください。 入学検定料の返還及び免除については、7ページ「14 注意事項」を参照してください。 なお、同一日程の法学未修者入試と法学既修者入試を併願する場合も、入学検定料は左記の金額と同額です。
③ 成 績 証 明 書	出願資格に記入する出身大学の長又は学部長が作成し厳封されたもの
④ 卒 業 証 明 書 又 は 卒 業 見 込 証 明 書	出願資格に記入する出身大学の長又は学部長が作成したもの ※2の出願資格②で志願する者は、当該者が在籍する短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了見込証明書及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長又は高等専門学校長の証明書を提出してください。 ※2の出願資格⑨⑩⑪により志願する者は、本研究科から送付された出願資格審査結果通知書(写)を提出してください。
⑤ 志 望 理 由 書	本研究科所定の用紙により、作成してください。
⑥ 受 験 票 送 付 用 封 筒	本研究科所定の封筒に、404円分の切手(簡易書留分)を貼付し、住所・氏名・郵便番号を記入してください。その際、敬称を訂正しないでください。 ※郵便料金が改正された場合、切手代は本研究科のホームページを確認してください。

⑦ 連絡受信先シール	合格通知を受領する住所等を記入してください。
⑧ 資格取得証明書等	16ページ 記入上の注意事項【入学願書】を参照し、特記すべき資格欄に記入した場合には、証明する写し等を提出してください。

(注) 外国人の入学志願者は、上記以外に、住民票（在留資格・在留期間の記載されたもの）又は入国査証の写しを、別途提出してください。

国費外国人留学生は、在籍する大学長等が発行する国費外国人留学生の証明書を添付してください。

国費外国人留学生は、原則として入学検定料は不要ですが、2023年3月31日限りで奨学金支給期間が終了する者は、入学検定料の支払いが必要です。

なお、奨学金支給期間の延長が認められた場合には、入学検定料を返還します。

出願書類の作成、提出に際しては、下記の点に注意してください。

- ① 本研究科のA日程又はB日程の入試に合格し、入学手続きを行った者は、それ以降に行われる日程の法学未修者入試及び法学既修者入試のいずれにも出願することはできません。
- ② 出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ③ 提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 出願後に入試区分及び単願・併願の受験区分を変更することはできません。
- ⑤ 証明書等の氏名が現在の氏名と異なる場合（改姓されている場合）には、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を、入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）で提出してください。
- ⑥ 外国語で作成された出願書類等には、日本語訳を必ず添付してください。
- ⑦ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがあるので注意してください。

4 出願期間

A日程	2022年 7月25日（月）から2022年 8月 1日（月）まで
B日程	2022年 9月30日（金）から2022年10月 7日（金）まで
C日程	2022年12月20日（火）から2023年 1月 5日（木）まで

※郵送の場合は、本研究科所定の封筒を使用し、出願期間内に到着するように、書留速達にて送付してください。ただし、出願期間最終日までの消印のあるものに限り、出願期間後に到着した場合でも受理します。持参の場合は、出願期間内（土・日曜日、祝日を除く。）の8時30分から17時15分までに提出先へ持参してください。この期間を超えての出願は、いかなる理由があっても認めません。

提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科教務担当 【電話（086）251-7358】
--

5 受験票の交付

- (1) 受験票は、出願期間終了後10日程度で本人あて発送しますが、試験日の10日前までに到着しない場合は、4の提出先に確認してください。
- (2) 受験票は、入学試験時及び入学手続き時に必要となるので、大切に保管しておいてください。

6 障がい等のある方の受験上及び修学上の特別措置

障がい等のある入学志願者が、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、出願に先立ち、次により相談してください。

相談締切期限	A日程 2022年 7月 1日 (金) 17時15分まで B日程 2022年 9月 9日 (金) 17時15分まで C日程 2022年12月 2日 (金) 17時15分まで
相談方法	下記へ「出願に伴う事前相談書」を請求して、医師の診断書及び障害者手帳の写し(交付されている者のみ)を添えて相談してください。
書類請求・提出先	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科教務担当 【電話(086)251-7358】
結果の通知	A日程 2022年 7月15日 (金) B日程 2022年 9月23日 (金) までに通知(連絡)します。 C日程 2022年12月16日 (金)

迅速な相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間等を考慮し、少しでも早く相談してください。

7 2段階選抜について

法学未修者入試、法学既修者入試とも、2段階選抜は行いません。

8 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、次の方法により行います。

(1) 法学未修者入試

小論文、面接・書類審査を総合して判定します。

① 小論文

法務研究科の勉学に必要な理解力、思考力、表現力をみます。

② 面接・書類審査

志望動機の明確さ及び本研究科の入学者受入方針にかなう人物かどうかをみます。

③ 配点

A日程・B日程・C日程

小論文	面接・書類審査	計
200点	100点	300点

(注) 小論文又は面接・書類審査で2割を超えて得点できなかった者は、不合格とすることがあります。

(2) 法学既修者入試

法律科目試験、面接・書類審査を総合して判定します。

① 法律科目試験 次の3科目について論述試験を行います。

- ・公法系(憲法)
- ・民法法系(民法, 民事訴訟法, 商法)

・刑事法系（刑法，刑事訴訟法）

※試験時間中は，六法を貸与します。

※配点は，公法系は50点満点，民事法系は150点満点，刑事法系は100点満点
で，計300点満点です。

※出題範囲は次のとおりです。

公法系	憲法	特に指定はありません。
民事法系	民法 民事訴訟法 商法	特に指定はありません。 上訴・再審は除きます。 会社法から出題します。
刑事法系	刑法 刑事訴訟法	特に指定はありません。 上訴・再審は除きます。

② 面接・書類審査

志望動機の明確さ及び本研究科の入学受入方針にかなう人物かどうかをみます。

③ 配点

法律科目試験	面接・書類審査	計
300点	100点	400点

(注) 法律科目試験の各科目で6割又は面接・書類審査で2割を超えて得点できなかった者は，不合格とすることがあります。

9 試験日程及び試験場

(1) 試験日程

法学既修者入試

A日程，B日程，C日程

A日程 2022年 9月 3日(土) B日程 2022年11月 5日(土) C日程 2023年 1月21日(土)	刑事法系	9時30分～11時00分
	公法系	11時30分～12時15分
	民事法系	13時30分～15時30分
	面接	16時00分～18時00分

法学未修者入試

A日程，B日程，C日程

A日程 2022年 9月 4日(日) B日程 2022年11月 6日(日) C日程 2023年 1月22日(日)	小論文	9時30分～11時30分
	面接	12時00分～17時00分

(注) 面接時間は1人20分程度です。面接終了時刻は変更になる場合があります。

同一日程の法学未修者入試と法学既修者入試の併願者でも、面接は1回です。併願者の面接実施日は、各日程における2日間のいずれかの日を、本研究科が指定します。詳細については、受験票交付時にお知らせします。

*試験に関する重要なお知らせが生じた場合は、決まり次第以下のHPでお知らせします。
(URL <https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp>)

*特別警報や気象警報等により入学試験の実施を延期する、または試験開始時刻を繰り下げる場合があるため、試験実施までの間、本研究科のホームページを確認してください。
(URL <https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp>)

※特別警報や気象警報等により、入学試験の実施を延期した場合の予備試験日

法学既修者入試		法学未修者入試	
A日程	2022年 9月10日(土)	A日程	2022年 9月11日(日)
B日程	2022年11月19日(土)	B日程	2022年11月20日(日)
C日程	2023年 1月28日(土)	C日程	2023年 1月29日(日)

(2) 試験場

岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学文学部・法学部・経済学部

- ・JR岡山駅西口(運動公園口)から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車
- ・タクシーでJR岡山駅西口(運動公園口)から約10分

10 合格者発表

下記の日時に文学部・法学部・経済学部掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には文書で通知します。

また、合格者発表後、本研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

(URL <https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp>)

なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

A日程	2022年 9月16日(金) 13時
B日程	2022年11月18日(金) 13時
C日程	2023年 2月 3日(金) 13時

※A日程又はB日程において法学未修者入試と法学既修者入試を併願した者で、法学未修者入試合格者で入学手続を行った者を対象に、後日、法学既修者認定試験を行うことがあります。詳細は対象者宛に文書で通知します。

11 入学手続

入学手続期間は、下記のとおりです。

A日程	2022年 9月20日(火) から2022年 9月30日(金) まで
B日程	2022年11月21日(月) から2022年12月 2日(金) まで
C日程	2023年 2月 6日(月) から2023年 2月13日(月) まで

来学により手続をする場合の受付時間は8時30分から17時15分まで(土・日曜日、祝日を除く。)です。手続書類を郵送する場合は、入学手続期間最終日までの消印があるものに限り受け付けます。この手続期間に遅れた場合は、いかなる理由があっても受け付けません。

詳細については、合格通知発送時にお知らせします。

1.2 追加合格

入学手続の状況により、一般入試の受験者を対象として、「追加合格」により欠員補充を行うことがあります。

実施予定期間	2023年2月14日（火）から2023年3月30日（木）まで
実施方法	入学願書に記載された現住所等へ「電話により」直接本人に連絡しますので、本研究科からの連絡が確実に受けられるよう所在を明らかにしておいてください。

1.3 法務研究科の修業年限

法学未修者入試に合格した者の修業年限は3年、法学既修者入試に合格した者の修業年限は2年です。

1.4 注意事項

(1) 入学検定料の返還

支払済の入学検定料は、次の場合にのみ返還します。

ア 入学検定料を支払ったが岡山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合

ウ 2023年3月31日限りで奨学金の支給期間が終了する国費外国人留学生で、入学検定料を支払ったが、奨学金支給期間の延長が認められた場合

(2) 入学検定料の免除

本学では、2021年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部・大学院入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。

※ 詳細については、本学のホームページ（URL <https://www.okayama-u.ac.jp>）から「入試」→「入学検定料の免除手続き」をご確認ください。

(3) 学費

入学料 282,000円（予定額）

授業料（前半期分） 402,000円 年額804,000円（予定額）

*入学時及び在学中に入学料、授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

*入学手続後に入学を辞退されても、入学料は返還できません。

*入学手続書類発送の際、別途入学料・授業料の納入方法をお知らせします。

*本研究科では、授業に伴う損害を填補するため、入学者には次の2つの保険に必ず加入していただきます。

保険加入は授業履修の条件としていますので、入学手続書類と併せて送付する案内に従って保険料を納入してください。

① 学生教育研究災害傷害保険（保険料3年分 2,600円）

② 法科大学院生教育研究賠償責任保険（保険料3年分 4,920円）

※ 法学既修者の場合、保険料は①1,750円、②3,280円になります。

なお、保険料は2022年度の金額です。

(4) その他出願、選抜日程等の問い合わせについては、17の照会先に照会してください。

1.5 学生募集要項等の請求方法について

(1) テレメールを通じて請求する場合

① 本研究科のホームページから請求する場合

本研究科ホームページのリンクから資料請求ができます。

詳しくは、本研究科ホームページ「学生募集要項請求について」をご覧ください。

(URL <https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp>)

② テレメールで請求する場合

- ・テレメールのサイトにアクセスしてください。

インターネット	https://telemail.jp	バーコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。	
---------	---	---------------------------------	---

- ・請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金(送料含)	発送開始日
学生募集要項	750802	180円	5月下旬発送予定
学生募集要項 +法科大学院案内	750812	215円	5月下旬発送予定

- ・あとはガイダンスに従ってお届け先を登録してください。テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

①，②に関する注意事項

- ・資料は通常、発送日からおおむね3～5日後にお届けできます。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。また、地域や郵便事情によってはお届けに1週間程度要する場合があります。なお、17時30分までの受付は当日発送、17時30分以降の受付は翌日発送となります。1週間以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。
- ・料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。コンビニ払いとスマホアプリの請求書支払い(LINE Pay, PayPay, au PAY)は118円、ケータイ払いとクレジットカード払いは50円が別途必要です。また、ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1回分の手数料で、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。
- ・資料請求終了時及び受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

①，②の請求方法についての問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター IP電話 050-8601-0102

(受付時間 9:30～18:00)

※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロンページが管理運営しています。

(2) 大学に直接請求する場合

郵送を希望する場合は、封筒に「法科大学院学生募集要項請求」と朱書きし、250円分の切手を貼った返信用封筒「角型2号(縦33.2cm×横24cm)」に請求者の住所、氏名及び郵便番号を明記したものを同封の上、岡山大学大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科

教務担当（〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1）あてに申し込んでください。

※郵便料金が改正された場合、切手代は本研究科のホームページを確認してください。

1.6 入試情報の開示

2023年度岡山大学大学院法務研究科学生募集に伴う入学試験（個人情報）の開示は、以下のとおり行います。

(1) 開示対象者

受験者

(2) 開示する内容

試験成績（本人の成績、合格者の最高点・最低点）

ただし、受験した入試の合格者が5人未満の場合、当該入試の「合格者の最高点・最低点」は開示しません。

(3) 開示請求の方法

入試情報開示請求書（所定様式）に法務研究科受験票と身分証明書（写真のあるもの）を添えて、本人が(4)の開示請求受付期間中に、17の照会先に提出してください。

なお、郵便で開示請求する場合の手続については、2023年4月下旬に本研究科ホームページに掲載しますので、そちらで確認してください。

入試情報開示請求書は、次のいずれかの方法で入手してください。

① 本研究科ホームページよりダウンロードしてください。

（URL <https://www.lawschool.okayama-u.ac.jp>）

② 17の照会先で入手してください。郵送で請求するには、受験番号及び入試情報開示請求書希望の旨を明記し、返信用封筒（住所・氏名を記入し84円切手を貼付したもの）を同封して17の照会先へ送付してください。入試情報開示請求書と、郵便で開示請求する手続を記載したものを送付します。

※郵便料金が改正された場合、切手代は本研究科のホームページを確認してください。

(4) 開示請求受付期間

2023年5月1日（月）から2023年6月29日（木）（土・日曜日、祝日を除く。）の9時から17時まで。

郵送で6月30（金）以降に到着したものは、6月29日（木）までの消印があれば受け付けます。

(5) 開示の方法

入試情報開示請求書受理後、通知書の準備ができ次第、速やかに開示（発送）します。

ただし、提出された入試情報開示請求書及び手続に不備があるときは、受理しない（修正を求める）ことがあります。

1.7 入試に関する照会先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科教務担当

電 話 086-251-7358

受付時間 8時30分から17時15分まで（土・日曜日、祝日を除く）

1.8 個人情報の取扱いについて

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務及び個人を特定できない形で行う調査・統計に使用します。

ただし、入学者については、入学願書に記載された氏名、性別、生年月日、本籍、現住所、出

身学校等の個人情報を，本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また，合格者の受験番号，氏名（漢字・カナ）の個人情報については，本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムで行う業務にも利用します。

なお，入学料免除の申請，入学料徴収猶予の申請，授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金の申請があった場合には，申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を，入学料免除等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

1 9 入学検定料支払の流れ

入学検定料支払の流れは、以下のとおりです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを
用意してください。
(スマートフォン、タブレットは非推奨)

STEP 2 入学検定料支払サイトにアクセス

日本語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn>
または、
英語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-eng>
または、
大学
ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html/>
からアクセス

STEP 3 個人情報の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①試験方式、研究料等

②テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。

③個人情報(氏名・住所等)

④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。個人情報を確認する場合と、入学検定料支払証明書を出力する際に必要になります。

⑤入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑥入学検定料支払証明書
(イメージ)

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、個人情報登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4



入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

個人情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

個人情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなとも、コンビニ、FamilyMart



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

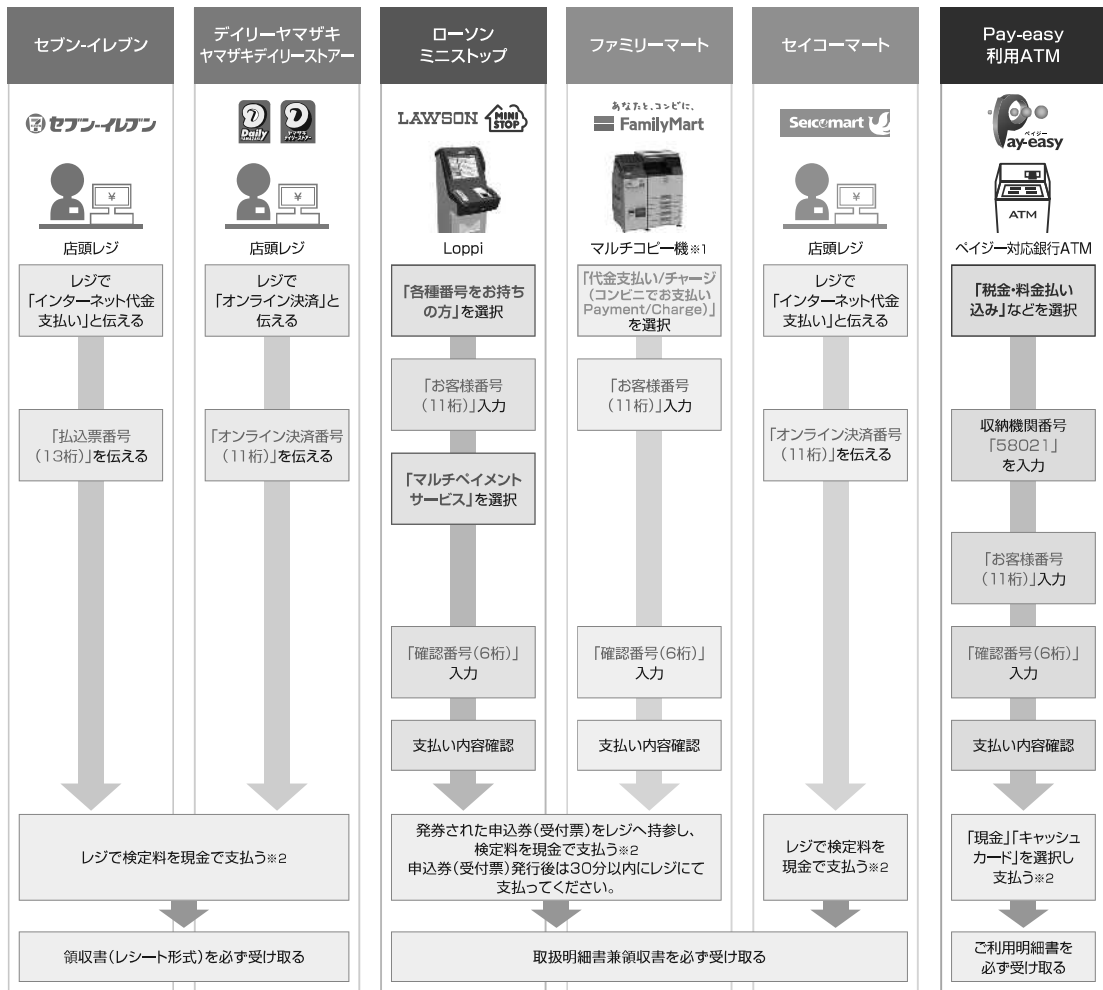
個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM

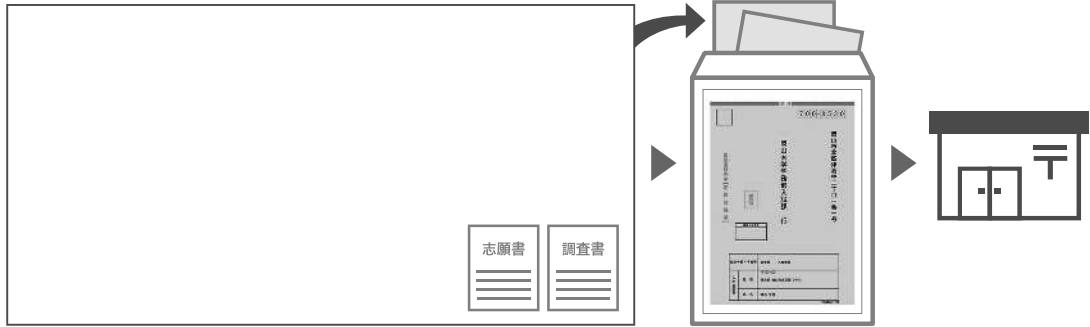


※1:店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。

※2:ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP**5****入学検定料支払証明書の印刷**

登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。



出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。

出願書類提出用封筒宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈支払完了〉**出願時の
注意点**

出願は学生募集要項記載の必要書類と入学検定料支払証明書を併せて郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

支払は24時間可能です。個人情報登録、入学検定料の支払は出願締切日17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

2023年度 岡山大学大学院法務研究科（法科大学院）

出願資格審査について

出願資格（1ページの2の出願資格）⑨⑩⑪により志願しようとする者については、出願前に個別の出願資格審査を行いますので、本研究科（大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科教務担当）へ問い合わせの上、以下の要項に従って所定の期日までに申請してください。

なお、出願資格審査において出願資格が認められた場合は、当該年度の各試験日程において有効です。

1 出願資格審査の申請について

申請に必要な書類

出願資格⑨	出願資格⑩
①入学試験出願資格認定審査願（本研究科所定の用紙）	
②審査結果通知用封筒（定形内縦23cm×横12cm 郵便番号、住所及び氏名を明記し、404円切手（簡易書留料金）を貼ったもの） ※消費税が改正された場合、切手代は本研究科のホームページを確認してください。	
③出身大学と在学する研究科両方の成績証明書	③最終学校卒業（修了）証明書
	④最終学校成績証明書
④出身大学と在学する研究科両方の在学期間証明書	⑤略歴書（本研究科所定の用紙）
	⑥研究・社会活動等についての経過報告（本研究科所定の用紙）

出願資格⑪
①入学試験出願資格認定審査願（本研究科所定の用紙）
②審査結果通知用封筒（定形内縦23cm×横12cm 郵便番号、住所及び氏名を明記し、404円切手（簡易書留料金）を貼ったもの） ※消費税が改正された場合、切手代は本研究科のホームページを確認してください。
③成績証明書（出願時までに確定している成績の証明書）
④3年次の履修登録状況を示すもの（履修登録確認表等）
⑤在学する大学・学部の履修基準、授業科目表等
⑥在学証明書

（注1）早期卒業見込みの者（卒業見込証明書が発行される者）は、出願資格審査の必要はありません。

（注2）出願資格⑪について、岡山大学法学部在学者は⑤⑥の書類は必要ありません。

2 申請書類の請求方法について

申請書類を郵送で請求するときは、郵便番号、住所及び氏名を明記し、384円切手（速達料金）を貼った返信用封筒（定形内縦23cm×横12cm）を同封し、「大学院法務研究科入学試験出願資格認定審査願請求」と朱書し、4の申請書類の持参又は郵送先あて申し込んでください。

※郵便料金が改正された場合、切手代は本研究科のホームページを確認してください。

3 申請期日

A日程	2022年 7月 1日（金）まで
B日程	2022年 9月 9日（金）まで
C日程	2022年12月 2日（金）まで

4 申請書類の持参又は郵送先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科等事務部 法務研究科教務担当

電話 (086) 251-7358

持参の場合：受付時間は、8時30分から17時15分までです。(土・日曜日、祝日を除く)

郵送の場合：必ず書留速達で、申請期日必着で郵送してください。

5 審査方法及び審査結果の通知について

(1) 審査方法

書類審査(提出書類)により行います。

(2) 審査結果の通知

審査結果は、申請者に郵送により、下記までに通知(連絡)します。

A日程	2022年 7月15日(金)まで
B日程	2022年 9月23日(金)まで
C日程	2022年12月16日(金)まで

6 注意事項

(1) 申請書類等に不備があるときは、受理しません。

(2) 提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。

(3) 1ページの2の出願資格⑨⑩⑪により出願しようとする者で、出願資格審査において出願資格が認められた者は、申請書類のうち成績証明書、卒業(修了)証明書については、出願書類の一部として流用できます。

(4) 出願資格審査料は不要です。

記入上の注意事項

【入学願書】

特記すべき資格に記入する内容と添付する書類

○これまでに取得した**各種資格のうち特記すべき資格**・・・**資格取得証明書又は免許の写し**

修士号、博士号を記入する場合は・・・・・・・・・・**修了証明書**

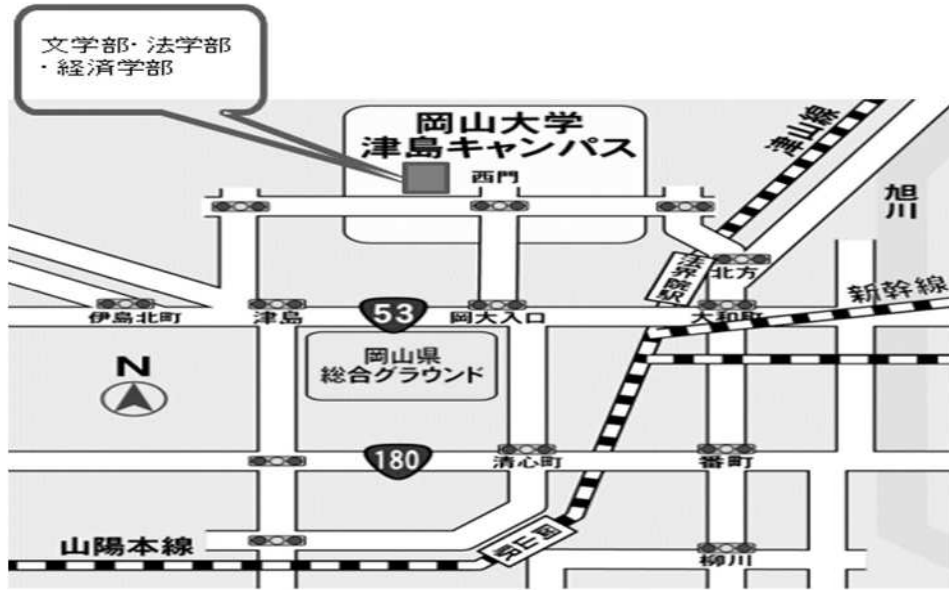
○過去3年間の司法試験予備試験短答式試験合格・・・・・・・・**司法試験予備試験論文式試験の受験票**（これがない場合は短答式試験の受験票）**の写し**

注 なお、各種資格取得証明書・各種試験の成績等を任意に提出された場合は、本研究科の合否判定に際し、面接・書類審査の参考にしますが、**必ずしもすべてを評価の対象とするものではありません。**

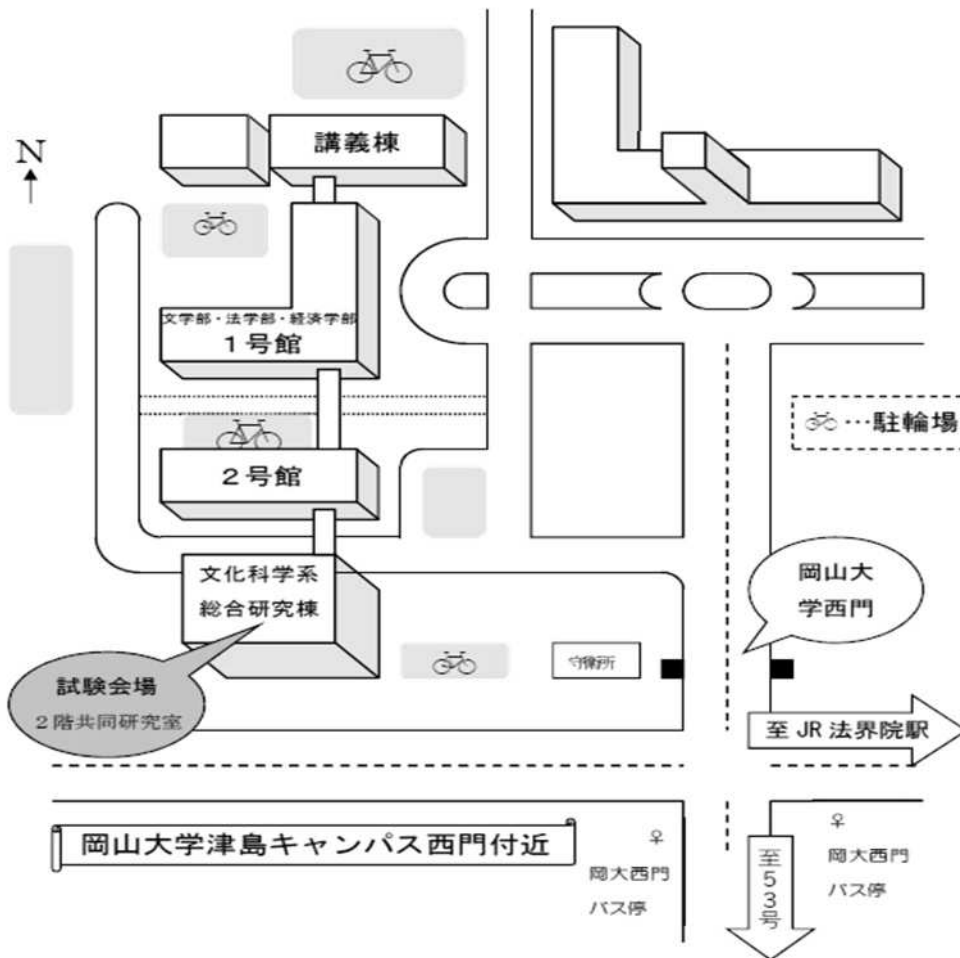
【志望理由書】

1. 志望理由書は、800字から1200字の範囲で横書きで記入してください。
※記入の有無にかかわらずNo.1～No.3のすべての用紙を提出してください。
2. すべて志願者本人が自筆（パソコンなどは不可）で記入してください。
（黒インク又は黒ボールペンで記入してください。）
3. なぜ法曹を志望し、そのためになぜ本研究科への入学を希望するのかを、具体的に記入してください。
4. 社会人は、特にこれまでの自己の社会的経験、社会的活動、これまでに取得した各種資格等が法曹にどのように関連し、また法曹としてそれらをどのように活かせるのかを、具体的に記入してください。

試験場位置図



岡山大学大学院法務研究科（法科大学院）試験会場案内図



- ・ JR 岡山駅西口から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車
- ・ タクシーで JR 岡山駅西口から約 10 分